

第2回 いじめ未然防止・対策委員会 議事録

日時：令和2年2月21日（金）

15：50～17：50

場所：校長室

出席者 土屋 舞（臨床心理士）、小野 耕一（育友会長）、安藤 和昭（教頭）【副委員長】、
安田 貴彦（生徒指導主事）、柳原 元子（教育相談係）、牛丸美津子（1年副主任）、
小島 貴宏（2年副主任）、戸澤 英美（3年副主任）、松井 亜由（養護教諭）
欠席者 工藤 洋子（地域代表）、増田 文代（校長）【委員長】

1 開会の挨拶（教頭：副委員長）

学校の現状や対応について知ってもらい、ご意見をいただきたい。

2 協議

(1) 本校の現状報告（アンケート結果より）

生徒指導主事より、別紙資料に沿って説明。※資料に載っていないことについては下記の通り

- ・R2年1月以降、1年生で30日以上欠席している生徒あり。
- ・R2年1月、1年生女子1名退学。
- ・いじめ調査は年3回実施している。

(2) 各学年からの報告

1年生

- ・友人関係から不登校になった女子生徒1名と、学校に居場所がないと欠席がちになっている女子生徒1名あり。→保護者・担任・学年主任で面談している。
- ・部活動内で先輩との人間関係が構築できない生徒や、LINEのタイムラインでトラブル（「部活やめたい」と投稿）になる生徒あり。
- ・人との距離感を築いていく力が必要である。

2年生

- ・女子1名、進路変更。現在別室登校中。転学に向けて動いている。
- ・生活福祉科のアンケート調査に、クラスの特定的子がうるさいと訴える生徒が多い。
→他人に迷惑をかけないように担任から全体にフィードバックしている。
- ・次年度のクラス編成について、人間関係を探っている。

3年生

- ・「学校が安心安全に学べる場であることが大切。それを乱すことはいけない。」と3年間を通して伝え続けている。言われる側のものの捉え方と、言う側の無神経さをどのように指導していくかが課題。
- ・学校に嘘をついて登校していない生徒がいた。保護者との連携の大切さを感じている。

(3) ご意見（質疑応答／指導・助言）

- ・会社でもいじめが増えてきている。戯れに見えるが、本人がいじめられていると感じたらいじめであるがその線引きが難しい。報復がこわくて言えないこともあるのではないかと子ど

もはじめアンケートには書きにくいのではないかと？

*アンケート調査には、「見た・聞いた」という欄を設け、被害者本人が記入できなくても、いじめを発見できるような形をとっている。

- ・カウンセリングは守秘義務があるが、安全に関わることについては本人に了承をとって他の教員に伝えている。
- ・人間関係の認知をミスしたり、SOSの出し方を知らない生徒がいる。気軽に話せる場所を作っていきたい。次年度は「i-check」という心理検査を実施する。SCと密に連絡を取りながら対応していきたい。
- ・体調不良で保健室を訪れる生徒の中にいじめが隠されていないかアンテナを高くしておきたい。昨年度は暴力行為を受けた生徒が保健室に来室し、いじめが発覚した案件もあった。
- ・別室登校はやっているのか？
 - *基本的には認めていないが、いじめなどの理由があれば対応を検討する。学校長が認めれば出席扱いとなる。
- ・生徒の遅刻、欠席はH29年度より徐々に減っている。2年生が中だるみする傾向がある。
- ・会社ではパワハラやセクハラに関する講習会を社員が順番に受けに行っている。責任者だけでなく、みんなが参加することでいじめを認識するきっかけとなることを期待している。
- ・クラスになじめない場合（クラス替え等で）、クラス変更はしているのか？
 - *新しい人間関係を作ること目標にと担任から声掛けしている。今までにそのような理由でクラス替えをしたことはない。想定はしているがよほどのことがない限りはしない。
 - *1年生の時は中学からの申し送り事項を参考にしたり、同じ中学出身者の子を同じクラスにするなどして配慮している。1年から2年に上がる際には二者懇談での聞き取りよりできる範囲で対応している。
 - *なじめない子がいる際には周りの生徒に声掛けをしている。
- ・学校に不本意で入学してくる生徒がいないようにするために、土曜日に学校公開をおこなったり、実践発表会に中学生を招くなどして学校を知ってもらう機会を作っている。
- ・SCから見た最近の子どもの傾向は？
 - *中学から不登校が増える。ただし、小学校から気になる様子はある（特性、家庭環境など）。中学までは通常、知的、情緒からその子に合ったクラスを選んでいるが、高校にあがる際には知的の子は特別支援学校に行くが、情緒の子はどうするのか困っている親子は多い。高校を選んで支援が受けられるかどうか…。瑞浪高校では手厚くやられていると感じている。

3 その他

(1) 次年度の委員について

- ・全県下に弁護士がつく。精神科医、社会福祉士、警察OB等もメンバーに入れることができるので、知り合いがいたら情報がほしい。
- ・育友会の代表者は3/27 育友会役員会にて決まる。
- ・SCは次年度誰になるか未定。

(2) その他

- ・「いじめの定義」の再確認おこなった。
- ・MSリーダーズの活動について紹介。